

第4学年1組 国語科学習指導案

平成28年 6月2日(木) 2校時

指導者 教諭 早坂 美幸

場 所 4年教室

1 本研究授業の提案

単元構成図を振り返り、まとまりの入れ替えが可能かどうかを友達と意見を交流し検討する中で、筆者の構成の工夫に気付かせる授業。

2 本研究の授業技術課題

- (1) 板書を構造化して行うことで、1時間の授業の流れを押さえさせることができるようにする。
- (2) 机間指導で児童の意見を見取り、意図的指名に生かせるようにする

3 単元名 「ヤドカリとイソギンチャク」

4 単元の目標

段落どうしの結び付きを考えて読み、文章のまとまりをとらえる。

5 指導計画(本時 1/13時間)

次	時	主な学習活動
一	①	○学習の見通しを立てる ・教材文を読み、初発の感想を書く。 ・文章のまとまりをとらえるために、構成図を作ることを知る。
二	② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦	○教材文を読み、構成図をつくる。 ・教材文を「始め」「中」「終わり」に分ける。 ・「中」に書かれている内容を、段落同士の結び付きを考えながら、三つのまとまりに分ける。 ・まとまりごとに問いと答えを読み取りながら、まとまりの見出しを考える。(まとまりの要約) ・「終わり」に書かれている、筆者が伝えなかったことをまとめる。 ・「中」のまとまりを振り返り、その順序の入れ替えが可能かどうか考える。【本時】
三	⑧	○感想を交流する。 ・読んで感じたことと、筆者の説明のまとまりについて考えたことを書き、友達と交流する。

6 本時の展開

(1) ねらい

「中」のまとまりを振り返り、その順序の入れ替えが可能かどうか話し合うことで、筆者の構成の工夫に気付くことができる。

(2) 指導過程

段階	学習活動	指導事項・留意点・評価
つかむ	1 前時の学習内容を振り返る。 2 本時の学習課題を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">読み手に分かりやすくするために、筆者が工夫したところを考えよう。</div>	・前時までに作成した文章の構成図を振り返る。
考える (一斉)	3 「まとまり2」と「まとまり3」について入れかえできるかどうか考える。 ・話題提示を読むと、「重そうに見えます」と書かれているから、なぜイソギンチャクを乗せるか	・学習課題を意識させ、入れ替えた文章を範読する。 ・ノートに自分の考えを書かせてから発表させる。

	<p>という説明が先の方が分かりやすい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「まとめり2」の方が、終わりに書かれている筆者の言いたいことと関係している。だから先に書かれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が意図した構成の工夫に気付かせていくことができるよう、「始め」「終わり」にも目を向けさせていく。
考える (個人 →グループ)	<p>4 「まとめり4」を「まとめり2」の前に行うことができるかどうか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆者は「始め」でヤドカリのことを中心に書いている。だからヤドカリの説明が先なのではないか。 ・題名が「ヤドカリとイソギンチャク」だから、ヤドカリを先に説明しているのではないか。 ・イソギンチャクに注目して「始め」を書けば、逆になっていてもいいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人で考えをノートに書かせた後で、グループで相談させる。その際に自分の考えが変わっても変わらなくてもいいことを伝える。 <p><評価></p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆者が意図する構成の工夫に気づき、友達と意見を交流することができたか。
確かめる	<p>5 グループで考えたことを発表し、全体でまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入れ替えが可能かどうかの結論を出すのではなく、筆者の構成の工夫に気付いたことを評価していく。
まとめる	<p>6 まとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見つけた筆者の構成の工夫についてまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が伝えたいことを相手に分かりやすく示すために、構成を工夫する必要があることを押さえさせる。

(3) 板書計画

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・一番伝えたいことを先に書いている。 ・最初に述べたことをだんだんくわしく書いている。 </div>	<p>「まとめり4」を「まとめり2」の前に入れかえることはできるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤドカリを中心に書いているので、入れかえないほうが分かりやすい。 ・入れかえるなら「イソギンチャクとヤドカリ」にすると分かりやすい。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>読み手に分かりやすくするために、筆者が工夫したところを考えよう。</p> </div>
	<p>「まとめり2」と「まとめり3」を入れかえることはできるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一番言いたいことを先に述べているので、入れかえないほうがいい。 ・「まとめり2」を「まとめり3」がくわしくしている。 	<p>ヤドカリとイソギンチャク 武田 正倫</p>

(4) 本時の評価

具体的評価基準	筆者の意図する構成の工夫に気付くことができる。 (観察・ワークシート・発言)
Aと判断する姿	様々な観点から、筆者の意図する構成の工夫に気付くことができる。 (観察・発言)
Cへの手だて	前時までに作成した構成図を手掛かりに、入れかえるとどうなるか具体的に例示し机間指導していく。